

- 問1 イギリスのロンドンは高緯度に位置し、年平均気温は約9℃となっています。この地域で月平均気温の変化が小さく、冬の寒さがそれほど厳しくない理由として最も適切な説明はどれですか。 (2024年 北海道公立入試 類似)
- 大陸内部に位置しているため、海の影響を受けにくく乾燥しているから
 - 標高が非常に高い場所に位置しているため、一年を通して気温が低く一定だから
 - 北大西洋海流という暖流の上空を吹く偏西風が、暖かい空気を運んでくるから
 - 赤道付近で発生した湿った空気が、貿易風によって絶えず供給されるから
- 問2 7世紀に西アジアでムハンマドによって開かれ、アッラーを唯一の神と定める宗教を選びなさい。 (2020年 静岡県公立入試 類似)
- ヒンドゥー教
 - イスラム教
 - 仏教
 - キリスト教
- 問3 フランスのパリは北緯50度付近という高緯度に位置していますが、同緯度の他の地域と比較して冬の気温が高いという特徴があります。このような気候が形成される要因として、最も適切な説明を選びなさい。 (2019年 鹿児島県公立入試 類似)
- 寒流であるカリフォルニア海流の影響により、夏に気温が上がりにすぎないため
 - 季節風（モンスーン）の影響で、冬に乾燥した冷たい空気が流れ込むのを防いでいるため
 - 赤道付近から吹く貿易風が、低緯度からの熱を直接大陸内部まで運ぶため
 - 暖流である北大西洋海流の上を吹く偏西風が、温かい空気を運んでくるため
- 問4 世界の都市の気候について述べた次の文のうち、一年を通して降水量が極めて少なく、気温が高いという特徴を持つカイロの気候的背景を正しく説明しているものはどれですか。 (2024年 京都府公立入試 類似)
- 亜熱帯高圧帯の影響を強く受けるため、上昇気流が発生しにくく乾燥する。
 - 偏西風が山脈を越えて吹き降りる際に乾燥し、高温をもたらす。
 - 赤道低圧帯の影響により、一年中強い日差しが降り注ぐが雨は降らない。
 - 寒流の影響を強く受けるため、大気が安定して雨が降らなくなる。
- 問5 スカンジナビア半島の北西部に見られる、複雑に入り組んだ海岸線について、その成り立ちを説明したものとして最も適切なものを選びなさい。 (2021年 鹿児島県公立入試 類似)
- 火山の噴火によって形成されたカルデラに海水が流れ込んで形成された。
 - 氷河によって削り取られたU字谷に海水が入り込んで形成された。
 - 石灰岩が雨水や地下水によって溶食されることで形成された。
 - 河川による侵食でできたV字谷が地盤の沈降によって沈水し形成された。
- 問6 南アメリカ大陸の赤道付近において、アマゾン盆地などの低地に位置する地点と、アンデス山脈上の高地に位置する地点の気温を比較した説明として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 大分県公立入試 類似)
- 高地の地点は季節風を遮るものがないため、低地の地点よりも年間を通して気温が高くなる
 - 低地の地点は一年中高温であるが、高地の地点は標高が高いため一年中涼しい気候となる
 - 低地の地点は寒流の影響で気温が低くなるが、高地の地点は日照時間が長いので高温になる
 - どちらも赤道付近に位置しているため、標高に関わらず一年中高温で気温の差はほとんどない
- 問7 北アメリカ大陸西岸の統計データにおいて、夏季の降水量が著しく不足し、冬季に比較的多くの雨が降るという特徴が見られる場合、その気候区分の性質を説明したものとして最も適切なものはどれか。 (2019年 福岡県公立入試 類似)
- 一年を通して高温多雨であり、季節による降水量の変化がほとんどない。
 - 夏季は高温多雨であるが、冬季は極寒となり地面が長期間凍結する。
 - 夏季は乾燥して降水量が少なく、冬季に降水量が多くなる。
 - 偏西風と暖流の影響を強く受け、一年を通して気温と降水量の差が小さい。
- 問8 北アフリカなどの乾燥帯において、木材がほとんど育たない自然環境に適応するために普及した、伝統的な住居の建築材料と構造上の工夫の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2023年 山梨県公立入試 類似)
- 草を編み込んだ屋根を用い、雨水を効率よく貯める構造にする
 - 土を盛り上げた高床にし、地面からの熱を逃がす構造にする
 - 日干しレンガを用い、外からの熱風を防ぐために窓を小さくする
 - 石材を積み上げ、風通しを良くするために窓を大きくする
- 問9 アフリカのサヘル地域など、乾燥帯の周辺において、人口の増加に伴う燃料用の木材の過剰な伐採や、家畜を許容範囲を超えて飼育することなどによって、もともとあった森林や草原が失われ、土地が不毛な状態になる現象を何といいますか。 (2017年 三重県公立入試 類似)
- 砂漠化
 - 酸性雨
 - 塩害
 - 地球温暖化
- 問10 南アフリカ共和国のケープタウンは、イタリアのローマと同じく地中海性気候に属しています。ケープタウンにおける降水量の推移について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2023年 徳島県公立入試 類似)
- 西岸海洋性気候の影響を受け、10月頃に最も降水量が多くなる。
 - 南半球に位置するため、7月頃に冬の雨季を迎える。
 - 赤道に近いので、年間を通じてスコールのような激しい雨が降る。
 - 南半球に位置するため、1月頃に降水量が最も多くなる。
- 問11 南アジアに位置し、世界第1位の人口を抱えるインドにおいて、国民の約8割という圧倒的多数に信仰されている宗教の名称として正しいものを選びなさい。この宗教では、聖なる川とされるガンジス川での「沐浴」が重要な宗教的行為とされています。 (2016年 佐賀県公立入試 類似)
- 仏教
 - キリスト教
 - ヒンドゥー教
 - イスラム教
- 問12 世界の主要な穀物の生産環境について述べた文として、ロシアやカナダといった高緯度の国々でも大規模な畑作が行われている小麦の特性を正しく説明しているものはどれですか。 (2022年 高知県公立入試 類似)
- 生育に大量の水を必要とするため、モンスーンの影響を受ける温暖で湿潤な地域での栽培に適している。
 - 成長期に極めて高い気温と湿度が不可欠なため、赤道周辺の低緯度地域を中心に生産されている。
 - 熱帯地域の年中高温多雨な気候に適しており、大規模なプランテーションで主に輸出用として栽培される。
 - 稲と比較して乾燥や低温に強いので、冷涼な地域や降水量の少ない地域での栽培に適している。
- 問13 世界のエネルギー消費に関する傾向を説明した文として、北アメリカとアフリカの状況を比較した記述として最も適切なものはどれですか。 (2021年 愛媛県公立入試 類似)
- エネルギー資源を豊富に算出する地域ほど、その地域内での一人当たりのエネルギー消費量が多くなるため、アフリカの方が北アメリカより数値が高い。
 - 人口が急増しているアフリカなどの地域は、社会全体のエネルギー総消費量とともに、一人当たりの消費量も北アメリカを上回っている。
 - エネルギー消費の効率化が進んでいる北アメリカなどの先進地域では、アフリカなどの発展途上地域よりも一人当たりの消費量が少なくなっている。
 - 一般に産業化が進んだ地域ほど生活水準が高く、生産活動も盛んなため、一人当たりのエネルギー消費量は多くなる傾向がある。